

2022年2月28日

イオンモール株式会社

マーケティングデータ活用に関する実証実験について

イオンモール株式会社（以下、当社）は、イオンレイクタウンkazeにオープンするフェムテック専門店のPOPUPストア「byeASU」（以下、「当店舗」）において、マーケティングデータ活用に関する実証実験を開始します。

本実証は、デジタル技術やデータを活用し、店舗の売場づくりやお客さまへのサービス向上を目的に実施します。

当社は本実証を経て、お客さま行動だけでなく、マーケットデータや当社が保有する様々なデータを組み合わせ、有効なマーケティングデータとすることで、お客さま一人ひとりのライフステージを見据えたソリューションに今後活用して参ります。

■ 実証実験店舗について

イオンレイクタウンkazeにオープンする「byeASU」にて実証実験を行います。お客さまの行動や属性データを個人の特定制なしに取得するソリューションが、当店舗の業態特性や消費チャネルの多様化に対応した売場づくりに反映できると判断し実施します。

出店施設：イオンレイクタウンkaze 2F

実証期間：2022年3月1日（火）～2022年8月31日（水）

営業時間：10:00～22:00

■ 実証実験概要

株式会社クレストが提供するリテールアナリティクスサービス（以下、「本サービス」）を採用し、お客さまの属性や店内での行動情報を計測・分析します。本サービスはリテールネクストジャパン合同会社のAIセンサーカメラ「Aurora」及びデータ分析サービスとIdein株式会社の提供するエッジAIプラットフォーム「Actcast」の画像解析を活用します。個人を特定せず、データプライバシー保護をした当店舗を利用する来店客ビッグデータとして蓄積し、出店者の付加価値につながるマーケティングデータを検証して参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンモール株式会社 社長室 広報グループ

043-212-6733

